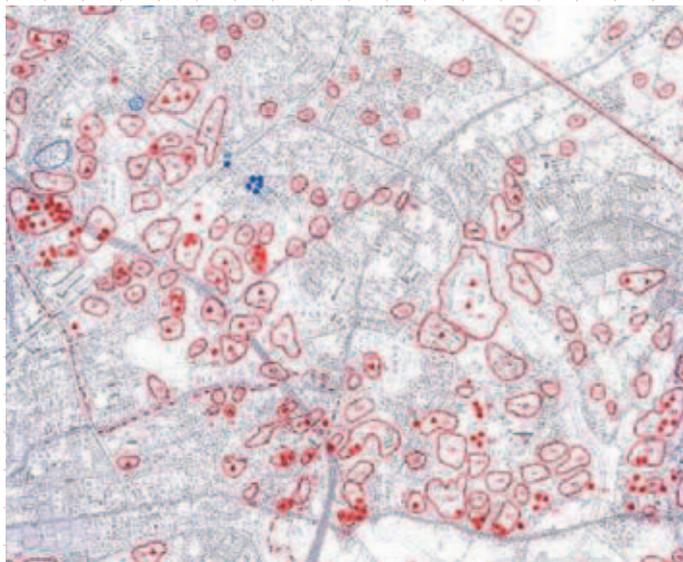




1 遺跡はどこにあるでしょうか。

全国で最も遺跡の数が多い千葉県では、皆さんの学校や家の近く、身近な場所にも多くの遺跡があります。千葉県教育委員会のホームページの「ふさの国文化財ナビゲーション」を見れば、インターネットで簡単に家や学校の近くにある遺跡を調べることができます。自分たちで調べても分からない部分は、専門家から教えてもらいましょう。県内の博物館には考古学が専門の学芸員がくげいいんがいますので、博物館を訪ねてアドバイスを受けるのもよいでしょう。



千葉県埋蔵文化財分布地図
「ふさの国文化財ナビゲーション」でも同じ地図が見られます。

2 近くの遺跡に行ってみましょう。

遺跡の場所と内容を確認したら、実際に遺跡のある場所に行ってみましょう。もし、そこが畑になっていれば、畑の中などで土器や石器を探してみることもできるでしょう。

※遺跡を無断で掘ることは法律で禁止されています。また、畑などで土器や石器を観察する場合についても、その土地の持ち主の方に許可をもらってから入ってください。

3 過去と現在をイメージしてみましょう。

縄文時代や弥生時代、また古墳時代や奈良・平安時代の集落遺跡しゅうらくいせき（村の跡あと）は、県内で約 10,100 か所確認されており、その数は全国有数です。村がどのような地形につくられ、水田や畑は、どこにつくられていたのかを現地でイメージし、現在の生活と比較してみましょう。わたしたちの生活の便利さと環境との関係、歴史的な意味について再認識できるのではないのでしょうか。



上空から見た千葉市高沢遺跡たかさわ（昭和 57 年）
〔写真提供：財千葉県教育振興財団〕



高沢遺跡があった「おゆみ野」の現在（平成 18 年）
〔写真提供：千葉市教育委員会〕